

活動目的

- ① **第7期科学技術・イノベーション基本計画等に向けた政策のコンセプトやアイデアの検討**
第7期計画に向けた検討の取りまとめ担当課や事業担当課とコミュニケーションを取りながら、**科学技術・イノベーション分野において取り組むべき「次の一手」**を、関係者へのヒアリング等を通じて中長期的に検討し、提案を行う。
- ② **中長期的な対話の素地となる省内外のネットワーク形成**
科学技術イノベーションの発展に向けて、若手の文科省職員と研究関係者・企業関係者の間で、**本音で語り合い議論ができるような関係性を構築し、将来に生きる人脈形成**を図る。

<メンバー構成>

- 入省年次10年目以下の職員10名程度（博士号保持者や民間企業勤務経験者も含む）

<直近の主な検討事項>

- **研究環境の改善のために取るべきアクション**について議論。
 - 特に、**研究開発マネジメント人材（URA等）・技術職員**の処遇改善・活躍促進
 - ✓ 研究・研究支援の効率改善（人材プール可視化、兼業等によるキャリアアップ機会拡充の方策 等）
 - ✓ 処遇改善・なり手の確保（活動成果可視化・評価への反映、学生や資格保持者へのアプローチ）
 - ✓ 予算の確保・使い勝手向上（間接経費の使い勝手向上策の検討 等）



研究者、URA・技術職員、大学経営層、民間企業の研究開発担当者、政策研究者など様々な立場で研究に関わる皆様との意見交換の実施

- ✓ 研究基盤協議会、若手アカデミーとの勉強会の実施（R6.8～）
- ✓ 若手URAの方々との勉強会（R6.8～）
- ✓ 若手アカデミーとのワークショップ（R7.3）
- ✓ 大学の学長・理事級の方々との意見交換（R6.2、R7.2）
- ✓ 内閣府科学技術・イノベーション推進事務局の民間企業からの出向者との意見交換（R6.11～）
- ✓ 研究イノベーション学会への参加（R6.11～）



意見交換で得られた知見の対外的な発信・政策担当者への情報提供

- ✓ 研究基盤EXPOへの登壇（研究マネジメント人財の活躍促進に向けたパネル討議）（R7.1）
- ✓ 学生・若手研究者を対象としたイベント（Science Hive 2025）への登壇（R7.3）
- ✓ 政策担当課（科学技術・学術政策局 人材政策課等）との打合せの実施（随時）
- ✓ 総合科学技術・イノベーション会議有識者議員懇談会における活動状況報告の実施（R7.6）